

Chugin NEWS RELEASE



あしたも、いっしょに。
中国銀行



令和元年10月3日
株式会社 中国銀行

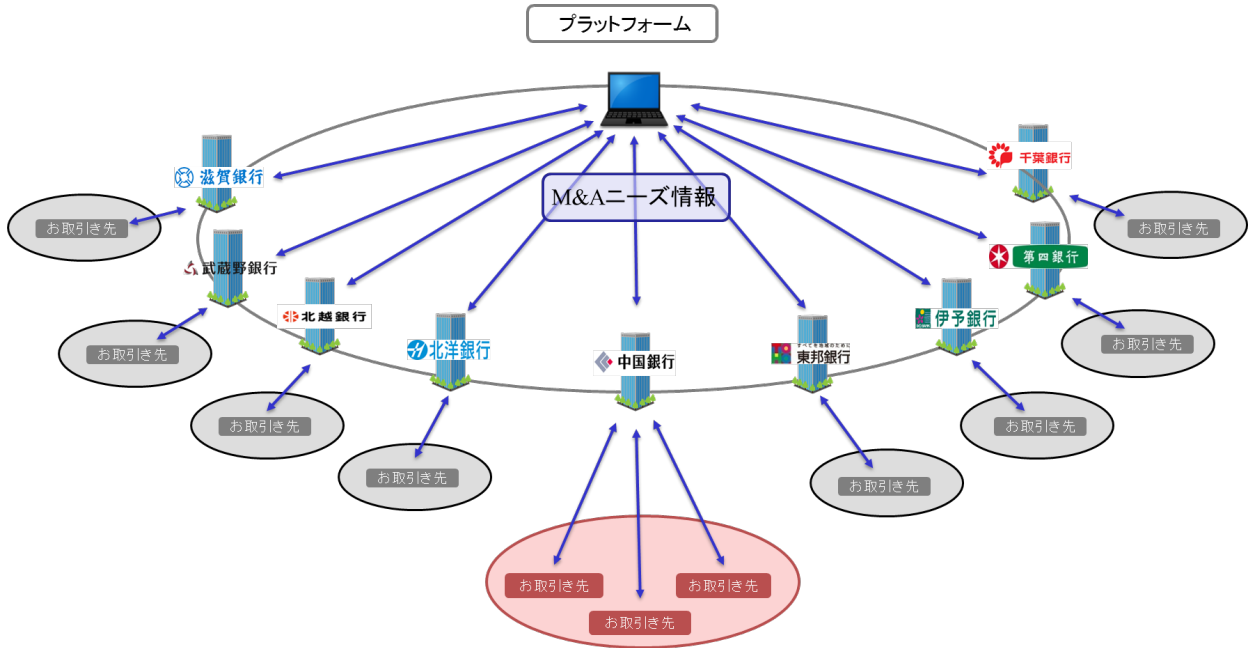
「TSUBASAアライアンス」加盟行によるM&A業務プラットフォームの構築について ～「TSUBASAアライアンス」営業連携施策～

当行、千葉銀行（頭取 佐久間 英利）、第四銀行（頭取 並木 富士雄）、伊予銀行（頭取 大塚 岩男）、東邦銀行（頭取 北村 清士）、北洋銀行（頭取 安田 光春）、北越銀行（頭取 佐藤 勝弥）、武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）、滋賀銀行（頭取 高橋 祥二郎）は、8月29日（木）、お取引先企業の企業提携等のニーズを連携・協力して遂行するために、M&A業務の企業提携等に関する連携協定書を締結しました。この協定書に基づき、10月3日（木）より、「TSUBASA」アライアンス連携施策の一環として「TSUBASAアライアンス」加盟9行（以下「TSUBASA行」）は、M&A業務プラットフォームを構築し、銀行の垣根を超えたマッチング活動に取り組めます。

M&A業務プラットフォームとは、各行のお取引先企業のM&Aニーズを登録した共通のデータベースです。TSUBASA行は、自行のお客さまから事業承継や事業拡大・整理などのM&Aに関するご相談を受けた場合、本プラットフォームに情報を登録するとともに、データベースを活用して他のTSUBASA行とマッチング候補企業について情報交換をおこない、紹介先を選定いたします。

TSUBASA行は、営業地域の異なる9行の広域ネットワークを活用することで、M&Aやビジネスマッチング等のお客さまの本業支援に積極的に貢献し、より付加価値の高いソリューションの提供に努めてまいります。

【M&A業務プラットフォームを活用したマッチング活動のイメージ図】



以 上